

## 平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年8月11日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 テイン

コード番号 7217 URL <http://www.tein.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 市野 諭

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 那須 賢司

四半期報告書提出予定日 平成21年8月11日

TEL 045-810-5511

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	879	△39.1	59	△57.3	63	△64.6	37	△62.8
21年3月期第1四半期	1,443	—	140	—	178	—	101	—
1株当たり四半期純利益			潜在株式調整後1株当たり四半期純利益					
22年3月期第1四半期	円 銭 6.93		円 銭 —					
21年3月期第1四半期	15.35		—					

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	3,527	2,830	80.2	517.78
21年3月期	3,506	2,835	80.9	518.66

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 2,830百万円 21年3月期 2,835百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
21年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 7.74	円 銭 7.74
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期 (予想)		0.00	—	0.85	0.85

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 連結累計期間 通期	1,979	△22.6	98	△53.4	93	△60.8	52	△59.2	9.69
	3,539	△16.2	31	△56.9	25	△66.7	10	△51.9	1.84

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有  
新規 1社 (社名 天御遠東国際貿易(北京)有限公司) 除外 一社 (社名 )  
(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無  
② ①以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期 6,652,250株	21年3月期	6,652,250株
② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期 1,185,450株	21年3月期	1,185,450株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第1四半期 5,466,800株	21年3月期第1四半期	6,635,471株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界的な金融危機により下落が続いた株式市場において持ち直しの動きが見られ、自動車関連業界の一部では在庫調整が順調に進むなど、景気安定化への兆しが見え始めました。しかしながら、他方では雇用情勢の悪化に歯止めが掛からず、また雇用不安や賃金環境の悪化などから生活防衛意識が高まり、消費を抑制し貯蓄に回す傾向が強まるなど個人消費は低迷し、経済環境は依然として厳しい状況で推移いたしました。

カーアフターマーケットにおきましても、世界的な景気低迷を背景とした前述の経済環境が海外でも同様の傾向として見られ、また円高の影響などもあって厳しい販売環境となりました。特にサスペンションにおいては国内外を問わず、極めて厳しい状況で推移いたしました。

このような情勢のもと、当社グループでは、急激に変化する市場環境に適応するための諸施策として、国内の一部営業所の閉鎖を伴う販売体制の見直しと合理化の推進、生産調整やフレキシブルな生産体制の検討などによる棚卸資産の適正化、また全社的なコスト削減などを鋭意推し進め、低迷する販売状況の中でも確実に利益を生み出すための収益構造の改革に取り組んでまいりました。

しかしながら、前述のとおり国内・国外の様々な地域で、販売活動が苦戦を強いられる結果となったことから、当第1四半期の連結売上高は879百万円（前年同期比564百万円、39.1%減）、経常利益63百万円（前年同期比115百万円、64.6%減）、当期純利益37百万円（前年同期比63百万円、62.8%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債および純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度に比べ21百万円増加し、3,527百万円となりました。なお、現金及び預金は、前連結会計年度に比べ345百万円増加し、1,126百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度に比べ26百万円増加し、697百万円となりました。これは主として、買掛金の増加によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度に比べ4百万円減少し、2,830百万円となりました。これは主として、配当金の支払いにともなう利益剰余金の減少によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ345百万円増加し、1,026百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローでは、当第1四半期連結会計期間において営業活動の結果得られた資金は385百万円となりました。これは主として税金等調整前四半期純利益の計上62百万円、減価償却費28百万円、売上債権の減少額54百万円、たな卸資産の減少額224百万円、仕入債務の増加額48百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローでは、当第1四半期連結会計期間における投資活動の結果支出した資金は1百万円となりました。これは主として有形固定資産の取得による支出によるものであります。

す。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローでは、当第1四半期連結会計期間における財務活動の結果支出した資金は39百万円となりました。これは配当金の支払によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の連結業績予想につきましては、平成21年5月15日発表の業績予想を変更しておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規：天御遠東国際貿易（北京）有限公司

新たに設立した天御遠東国際貿易（北京）有限公司を連結の範囲に含んでおります。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理

(棚卸資産の評価方法)

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

(固定資産の減価償却費の算定方法)

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

株式会社テイン (7217) 平成22年3月期 第1四半期決算短信

(単位 : 千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,126,261	780,637
売掛金	228,555	282,997
商品及び製品	857,846	1,036,448
仕掛品	157,068	152,584
原材料及び貯蔵品	322,699	373,130
その他	180,187	197,395
貸倒引当金	△363	△458
流動資産合計	2,872,255	2,822,736
固定資産		
有形固定資産	398,285	423,841
無形固定資産		
その他	25,451	26,411
無形固定資産合計	25,451	26,411
投資その他の資産	231,984	233,440
固定資産合計	655,721	683,693
資産合計	3,527,977	3,506,429
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	133,156	80,277
その他	250,832	278,494
流動負債合計	383,988	358,771
固定負債		
退職給付引当金	120,357	119,951
役員退職慰労引当金	135,629	133,870
その他	57,400	58,400
固定負債合計	313,387	312,222
負債合計	697,376	670,994
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	217,556	217,556
資本剰余金	215,746	215,746
利益剰余金	2,870,328	2,874,745
自己株式	△406,271	△406,271
株主資本合計	2,897,359	2,901,776
評価・換算差額等		
為替換算調整勘定	△66,758	△66,340
評価・換算差額等合計	△66,758	△66,340
純資産合計	2,830,600	2,835,435
負債純資産合計	3,527,977	3,506,429

(2) 【四半期連結損益計算書】  
【第1四半期連結累計期間】

株式会社テイン (7217) 平成22年3月期 第1四半期決算短信

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
売上高	1,443,334	879,212
売上原価	791,157	517,324
売上総利益	652,176	361,887
販売費及び一般管理費	511,774	301,947
営業利益	140,401	59,940
営業外収益		
為替差益	30,403	—
助成金収入	—	22,355
その他	8,039	5,892
営業外収益合計	38,443	28,247
営業外費用		
たな卸資産廃棄損	148	—
休業手当	—	18,030
その他	92	6,845
営業外費用合計	241	24,875
経常利益	178,604	63,311
特別利益		
固定資産売却益	459	—
特別利益合計	459	—
特別損失		
固定資産売却損	—	158
固定資産除却損	30	250
特別損失合計	30	409
税金等調整前四半期純利益	179,032	62,902
法人税、住民税及び事業税	87,765	6,130
法人税等調整額	△10,625	18,875
法人税等合計	77,139	25,005
四半期純利益	101,893	37,896

## (3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

株式会社テイン (7217) 平成22年3月期 第1四半期決算短信  
(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	179,032	62,902
減価償却費	34,160	28,906
売上債権の増減額（△は増加）	95,220	54,165
たな卸資産の増減額（△は増加）	△78,835	224,031
仕入債務の増減額（△は減少）	△80,886	48,905
未払費用の増減額（△は減少）	△13,534	△26,726
預り金の増減額（△は減少）	27,387	14,032
未払金の増減額（△は減少）	△48,314	△11,292
その他	△3,805	3,697
小計	110,424	398,622
法人税等の支払額	△4,705	△13,255
その他の収入	990	298
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>106,709</b>	<b>385,665</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	200,000	—
有形固定資産の取得による支出	△29,712	—
敷金及び保証金の差入による支出	△14,142	—
その他	△3,549	△1,886
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>152,595</b>	<b>△1,886</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△1,872	—
配当金の支払額	△94,613	△39,761
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△96,486</b>	<b>△39,761</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	8,086	1,605
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	170,904	345,623
現金及び現金同等物の期首残高	1,017,949	680,637
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,188,853	1,026,261

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

## (5) セグメント情報

## 【事業の種類別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

当社グループは、自動車用サスペンションの製造・販売という単一セグメントに属する事業をおこなっているため、事業の種類別セグメントの記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

当社グループは、自動車用サスペンションの製造・販売という単一セグメントに属する事業をおこなっているため、事業の種類別セグメントの記載を省略しております。

## 【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

	日本 (千円)	北米 (千円)	その他の地域 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	976,578	364,975	101,780	1,443,334	—	1,443,334
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	339,156	618	7,670	347,445	△347,445	—
計	1,315,734	365,594	109,451	1,790,780	△347,445	1,443,334
営業利益又は営業損失(△)	130,561	47,161	△10,864	166,858	△26,456	140,401

(注) 1 国または地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。

2 日本以外の区分に属する主な国または地域は以下のとおりであります。

北 米 : アメリカ

その他 : イギリス、香港、台湾

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

	日本 (千円)	北米 (千円)	その他の地域 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	602,081	181,268	95,862	879,212	—	879,212
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	131,033	23	—	131,056	△131,056	—
計	733,114	181,292	95,862	1,010,268	△131,056	879,212
営業利益又は営業損失(△)	9,285	16,077	8,208	33,571	26,368	59,940

(注) 1 国または地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。

2 日本以外の区分に属する主な国または地域は以下のとおりであります。

北 米 : アメリカ

その他 : イギリス、中華人民共和国

## 【海外売上高】

前第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

	北米	アジア・オセアニア	欧州	計
I 海外売上高(千円)	364,975	175,122	100,936	641,034
II 連結売上高(千円)	—	—	—	1,443,334
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	25.3	12.1	7.0	44.4

(注) 1 国または地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国または地域は以下のとおりであります。

- 北米 : アメリカ、カナダ  
 アジア・オセアニア : 香港、台湾、オーストラリア  
 欧州 : イギリス

3 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

	北米	アジア・オセアニア	欧州	計
I 海外売上高(千円)	181,268	116,628	60,478	358,376
II 連結売上高(千円)	—	—	—	879,212
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	20.6	13.3	6.9	40.8

(注) 1 国または地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国または地域は以下のとおりであります。

- 北米 : アメリカ、カナダ  
 アジア・オセアニア : 香港、タイ  
 欧州 : イギリス

3 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし